

夏の訪れを告げるセミの声が聞こえ始める季節となりました。梅雨も明け、本格的な夏が始まり、子ども達が大好きな水遊びでは水しぶきをあげて大はしゃぎしています。こまめな水分補給や休息を取り入れながら、暑い夏を元気に乗り切っていきたいと思います。



お友達と繋がる言葉

「かして」「どうぞ」「まぜて」「いいよ」
友達と物の貸し借りが上手になってきました。

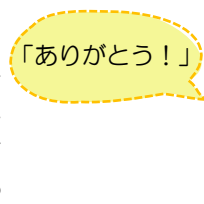
日頃の遊びの中で友達と物のやりとりをする事が増えてきました。その中で“貸したくない”“まだ遊びたい”“いやだ！”という気持ちから友達と玩具のやりとりが中々うまくいかない事があり、トラブルにつながってしまう事があります。

初めは玩具を貸したくない気持ちから、「だーめーよー」「いや！」等と言う子が沢山いましたが、子ども達の気持ちを受け止めたり、保育者も一緒に「かーわって〜」等と子ども達と一緒に言ってあげたりする事で「いいよ」「あとでね」「まってる」と言う子が増えていきました。待つ事で代わってもらえるという事が分かって「だめ」「いや」という言葉が少しずつ減ってきています。このようなやりとりを重ね、最近では、保育者が仲介に入らなくても子ども達同士で「かして」「いいよ」等のやりとりが自然と見られるようになってきました。又、「ありがとう」という素敵な言葉も聞かれるようになっていきますよ。

遊びの中で友達との関わり方を知ったり、言葉を知ったり出来るような経験が出来るよう、声掛けや手立てをしていきたいと思っています。



コンビカーが好きな子が多く、遊戯室や廊下で楽しんでいます。子ども達が分かりやすいよう順番待ちの場所も設けています。



「ありがとう！」

「はいどーそ！」



「まーぜーて」「いいよー！」



とうもろこしの皮剥きをしました！



保育者がとうもろこしを見せると、「おおきい！」「とうもろこしじゃない？」と興味津々の子ども達。保育者がとうもろこしのひげを触り、「ふわふわしてる」と伝えると、子ども達も実際に触れ、「なんだろうこれ？」「いっぱいある。」と感触を楽しむ姿が見られました。

とうもろこしの皮剥きが始まると、友達が皮を剥く様子を見て「ぼくもやる」「かして」と興味を持ち、自分から挑戦する姿も見られました。皮が固くて苦戦する場面では、保育者と一緒に皮を剥き、夢中になって取り組むことが出来ました。皮が剥けると「きいろでたね」「なんかあるよ」と実を触り、嬉しそうな表情を見せていました。

自分達で皮を剥いたとうもろこしは、おやつでおいしくいただきました。「おいしいね」「これさっきむいたね！」と自分達で剥いた喜びや達成感を感じている姿が見られました。今回の経験が、食べることへの興味や意欲を深めたり、食材への親しみが持てるきっかけになったらいいなと思います。



大きいね！



先生と一緒に触れたよ！



・爪が伸びた際は、遊びの中で自他共に傷付けてしまう事がある為、切っていただくようお願い致します。

おいせ

8月10日を持ちまして産休に入らせていただきます。約5か月間の間でしたが子ども達の成長を保護者の方々と一緒に見守る事が出来、嬉しく思います。これから子ども達の成長も楽しみにしています。ありがとうございました！ 山越 彩夏